

# らいふプラス

シヨンギクが届くのは困ります。先日書いたわがままな嘆きを読んだ友人からメールが届きました。20年前に留学した中国の大学寮は、まさに匂のものばかりで大変だったそうです。

トマトが盛りの5月のあさる晩は、トマトサラダにトマトスープ、メインも大きな輪切りのトマトンテ。さすがに箸(はし)が動かなかつたとか。匂を味わうといえど聞こえはよいけれど、毎日の献立作りは簡単ではありません。それを工夫して、楽しんで暮らす努力が生活の知恵を生むのです。

以前、毎日同じ食材でも食べ飽きないものを作れる人が本当の料理上手、と教

# 温故知新 エコライ

—佐光 紀子

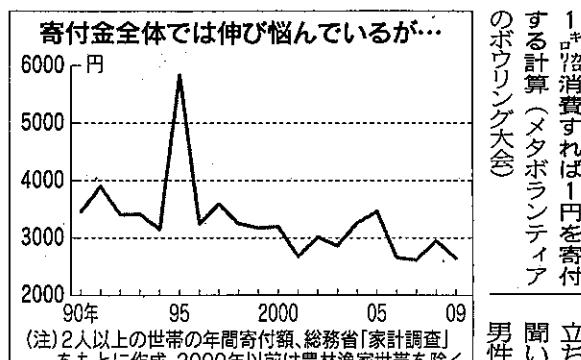


卷之三

サンキュー

はビックリしました。いろいろな食べ方があるのに感心する私に「納豆のスペゲティもおいしいね」と、意外にあうかもね?と子供もたが。ショボンギクは見るのもイヤだ、なんて思つていただのがうそのよう。今は早く来年にならないかな、いつも時期外れでしょ? ジュンギクが届けばいいのに、なんとかえていないので、すから、いこ気なものじゃ。紙面を通じてみなさんが、いたいたいた知恵は、独り占めしないで分かち合いたい。その思いながら「ナラム」を書いてしまった。(「ナラム」で大豆をつぶす)ことを学んだ時も、友人から「記事を読んで買つたわ」といわれたり、近所のママ友から「かよつと賣つてくれね?」と電話が来たり、そんな気持ちのもの貸し借りが、單調な日々の生活を樂しくしてられるのだと、嬉しいです。4月からは日本経済新聞電子版に引っ越し、タイトルも改めて連載を続けます。題して「エコロ家のねがい」(<http://www.nikkei.com/life/>)。今後はみんなでねがいしましょ。

1年半、「ナラム」を支え続けた大変だった読者の皆様に心からお礼を申し上げます。ありがとうございます。またお目にかかります。(ナチュラルライフ研究家) =おわり



をもとに作成、2000年以前は農林漁家団体を除く

58%、女性の62%が「思ふ」と答えていた。

は気が引ける  
来てね』だと  
、寄付を取り巻  
計調査でも世帯  
悩んでいる。公  
大阪大学大学院の  
付や募金に重要  
た自治会などの  
た。ネットなど  
の関心を高める  
リックリソース  
央区)は、寄付  
を運営。支援し

説小治政

#### 関心高める工夫大切

たい団体や活動内容を探し、クレジットカードなどで寄付する」とがで  
きる。定期的な寄付者では、20～30代が半分以上を占める。

NPO法人のワールド・ビジョン・ジャパン（東京都新宿区）では、途上国支援のため毎月4500円を寄付する支援者を募集している。09年9月期は約27億円が集まり、前年同期よりも2割増えた。ネット上の広告などに反響があったといい、支援者の3割強が20～30代だ。

寄付を取り巻く  
計調査でも世帯  
悩んでいる。公  
阪大学大学院の  
付や募金に重要  
た自治会などの  
た。ネットなど  
の関心を高める  
リックリソース  
央区)は、寄付  
を運営。支援し  
はピックりしました。「い  
るい的な食べ方があるの  
ね」と感心する私に「納豆  
のスペクティもおいしく  
し、意外にあつかもね」と  
子どもたち。ショウギクは  
見るのもイヤだなんて思  
っていたのがうそのよれ。  
今は早く来年にならないか  
な、いつそ時期外れでもシ  
ュンギクが届けばいいの  
に、なんて考えているので  
すから、いい気なものだ。紙  
面を通じてみなさんか  
らいただいた知恵は、独り  
占めしないで分かち合いた  
い。それが、ながらコラム  
を書いてきました。ミンサー  
で大豆をつぶすことを学  
んだ時も、友人から「記事  
を読んで貰ったわ」といわ  
れたり、近所のママ友から  
「かわいいと貢してくれる?」  
NPO法人のワールド・ビジョン  
・ジャパン(東京都新宿区)では、  
途上国支援のため毎月4500円を  
寄付する支援者を募集している。09  
年9月期は約27億円が集まり、前年  
同期よりも2割増えた。ネット上の  
広告などに反響があつたといい、支  
援者の3割強が20~30代だ。

関心高める工夫大切

たい団体や活動内容を探し、クレジ  
ットカードなどで寄付する」とがで  
きる。定期的な寄付者では、20~30  
代が半分以上を占める。

と電話が来たり。そんな知  
恵との貸し借りが、単  
調な日々の生活を樂しげに  
てくれるのだと、気づいた  
ともできました。

名残り惜しきはあります  
が、紙面ではきょうでおわ  
かれです。4月からは日本  
経済新聞電子版に引っ越し  
し、タイトルも改めて連載  
を続けます。題して「エコ  
ロ家のおきて」(<http://www.nikkei.com/life/>)。今後はそれなりにねえ  
いしましよう。

1年半、コラムを支え続  
けてくださった読者の皆様  
に心からお礼を申し上げま  
す。ありがとうございます。  
またお目にかかります  
ように。

# 寄付 楽しみたい！

イベント型、若者とらえる

法人メタボランティア（東京  
都世田谷区）の河野成一氏表

文選卷之三

きん(46)か

定非営利活動法人（NPO法  
人）のピースワインズ・ジャ  
パン（東京都港区）に寄付さ  
れる。2009年6月から毎  
月開かれ、30歳前後を中心には  
参加者が絶えず、1人で足を  
運ぶ人も多い。2回目の参加  
という男性会社員（36）は「普  
段は何の寄付もしていない  
が、これらの楽しむだけで気  
軽」と語る。主催するNPO

はネット上で順次公開。3万円を集めるのが目標だ。

この仕組みは一般財団法人のジャスト・ギビング・ジャパン（東京都港区）が3月9日に始めた。「5ヶ月ダイエットする」など挑戦者が好きな目標を専用サイトで宣言。それに賛同した人が任意の額を寄付し、手数料などを除いた額が非営利団体に入る仕組みだ。

この仕組みは一般財団法人のジャスト・ギビング・ジャパン（東京都港区）が3月9日に始めた。「5ヶ月ダイエットする」など挑戦者が好きな目標を専用サイトで宣言。それに賛同した人が任意の額を寄付し、手数料などを除いた額が非営利団体に入る仕組みだ。

一方、国税庁によると、25歳～29歳の民間平均給与は約343万円で、10年前より約6%減っている。公益法人の資金集めを支援する日本ファンドレイジング協会（東京都港区）の徳永洋子事務局によると、「お年寄りの年代も増えている」と回答した。04年に比べそれぞれ20近く増え加。ほかの年代も増えているが、伸び率ではトップだ。

「やめない」。岡山市内で9月10月にチャリティーパーティーを開いた女性会社員(26)はいつ話す。ビールなど1杯につき100円を途上国の教育支援する米国の非政府組織(NGO)ルーム・トウ・リードに寄付する形で約60人が参加し3万円近くを集めた。「良いことやってるね」と普段会えない友人も足を運んでくれた

このパーティは09年2月、東京都内で米国出身の会社員、ゲーリー・ブレマント